

# 1 昼間・常住人口、昼夜間人口比率

\* 東京都の昼間人口は1,675万人、常住人口は1,405万人

東京都の昼間人口は16,751,563人となり、平成27年(以下「前回調査」という。)に比べ508,160人(増減率3.1%)の増加、常住人口は14,047,594人となり、前回調査に比べ532,323人(同3.9%)の増加、昼夜間人口比率は119.2となり、前回調査に比べ1.0ポイント(同△0.8%)の低下となっている。

区部の昼間人口は港区の1,181,809人が最も多く、次いで千代田区1,169,399人、新宿区903,456人の順となっており、常住人口は世田谷区の943,664人が最も多く、次いで練馬区752,608人、大田区748,081人の順となっている。

また、昼夜間人口比率は千代田区が1,753.7と最も高く、次いで中央区456.1、港区453.7の順となっている。

市部の昼間人口は八王子市の574,778人が最も多く、次いで町田市381,872人、府中市249,043人の順となっており、常住人口は八王子市の579,355人が最も多く、次いで町田市431,079人、府中市262,790人の順となっている。

また、市部の昼夜間人口比率は立川市が115.4と最も高く、次いで武蔵野市110.1、多摩市101.4の順となっている。

郡・島部の昼間人口は瑞穂町の36,340人が最も多く、次いで日の出町18,343人、大島町7,332人の順となっており、常住人口は瑞穂町の31,765人が最も多く、次いで日の出町16,958人、大島町7,102人の順となっている。

また、郡・島部の昼夜間人口比率は青ヶ島村が124.3と最も高く、次いで瑞穂町114.4、利島村111.0の順となっている。(表1～4、図1～2)

表1 地域別、昼間・常住人口、昼夜間人口比率 (人、%、ポイント)

| 項目   | 昼間人口       |            |                        | 常住人口       |            | 昼夜間人口比率                |       |       |                        |
|------|------------|------------|------------------------|------------|------------|------------------------|-------|-------|------------------------|
|      | 平成27年      | 令和2年       | 平成27年～令和2年<br>増減数(増減率) | 平成27年      | 令和2年       | 平成27年～令和2年<br>増減数(増減率) | 平成27年 | 令和2年  | 平成27年～令和2年<br>増減数(増減率) |
| 東京都  | 16,243,403 | 16,751,563 | 508,160 ( 3.1)         | 13,515,271 | 14,047,594 | 532,323 ( 3.9)         | 120.2 | 119.2 | △1.0 (△0.8)            |
| 区部   | 12,422,921 | 12,870,173 | 447,252 ( 3.6)         | 9,272,740  | 9,733,276  | 460,536 ( 5.0)         | 134.0 | 132.2 | △1.8 (△1.3)            |
| 市部   | 3,730,295  | 3,794,277  | 63,982 ( 1.7)          | 4,157,706  | 4,234,381  | 76,675 ( 1.8)          | 89.7  | 89.6  | △0.1 (△0.1)            |
| 郡・島部 | 90,187     | 87,113     | △3,074 (△3.4)          | 84,825     | 79,937     | △4,888 (△5.8)          | 106.3 | 109.0 | 2.7 ( 2.5)             |

注) 不詳補完値による。

表2 昼間・常住人口、昼夜間人口比率の多い区 (人)

| 順位 | 昼間人口           | 常住人口         | 昼夜間人口比率      |
|----|----------------|--------------|--------------|
| 1  | 港区 1,181,809   | 世田谷区 943,664 | 千代田区 1,753.7 |
| 2  | 千代田区 1,169,399 | 練馬区 752,608  | 中央区 456.1    |
| 3  | 新宿区 903,456    | 大田区 748,081  | 港区 453.7     |
| 4  | 世田谷区 804,830   | 江戸川区 697,932 | 渋谷区 259.7    |
| 5  | 中央区 771,583    | 足立区 695,043  | 新宿区 258.6    |

注) 不詳補完値による。

表3 昼間・常住人口、昼夜間人口比率の多い市 (人)

| 順位 | 昼間人口         | 常住人口         | 昼夜間人口比率    |
|----|--------------|--------------|------------|
| 1  | 八王子市 574,778 | 八王子市 579,355 | 立川市 115.4  |
| 2  | 町田市 381,872  | 町田市 431,079  | 武蔵野市 110.1 |
| 3  | 府中市 249,043  | 府中市 262,790  | 多摩市 101.4  |
| 4  | 立川市 211,798  | 調布市 242,614  | 八王子市 99.2  |
| 5  | 調布市 203,563  | 西東京市 207,388 | 羽村市 95.8   |

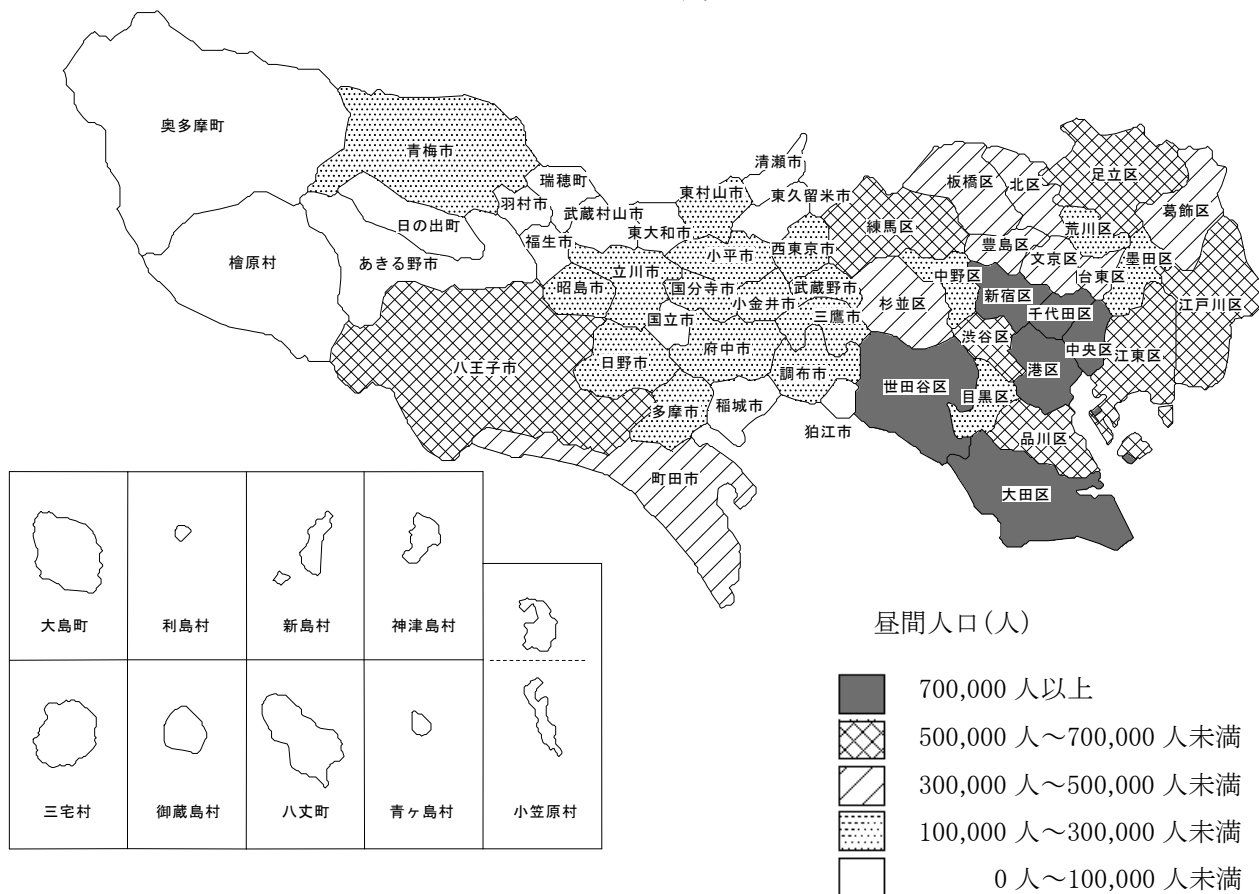
注) 不詳補完値による。

表4 昼間・常住人口、昼夜間人口比率の多い町村(郡・島部) (人)

| 順位 | 昼間人口        | 常住人口        | 昼夜間人口比率    |
|----|-------------|-------------|------------|
| 1  | 瑞穂町 36,340  | 瑞穂町 31,765  | 青ヶ島村 124.3 |
| 2  | 日の出町 18,343 | 日の出町 16,958 | 瑞穂町 114.4  |
| 3  | 大島町 7,332   | 大島町 7,102   | 利島村 111.0  |
| 4  | 八丈町 7,144   | 八丈町 7,042   | 檜原村 110.7  |
| 5  | 奥多摩町 5,129  | 奥多摩町 4,750  | 日の出町 108.2 |

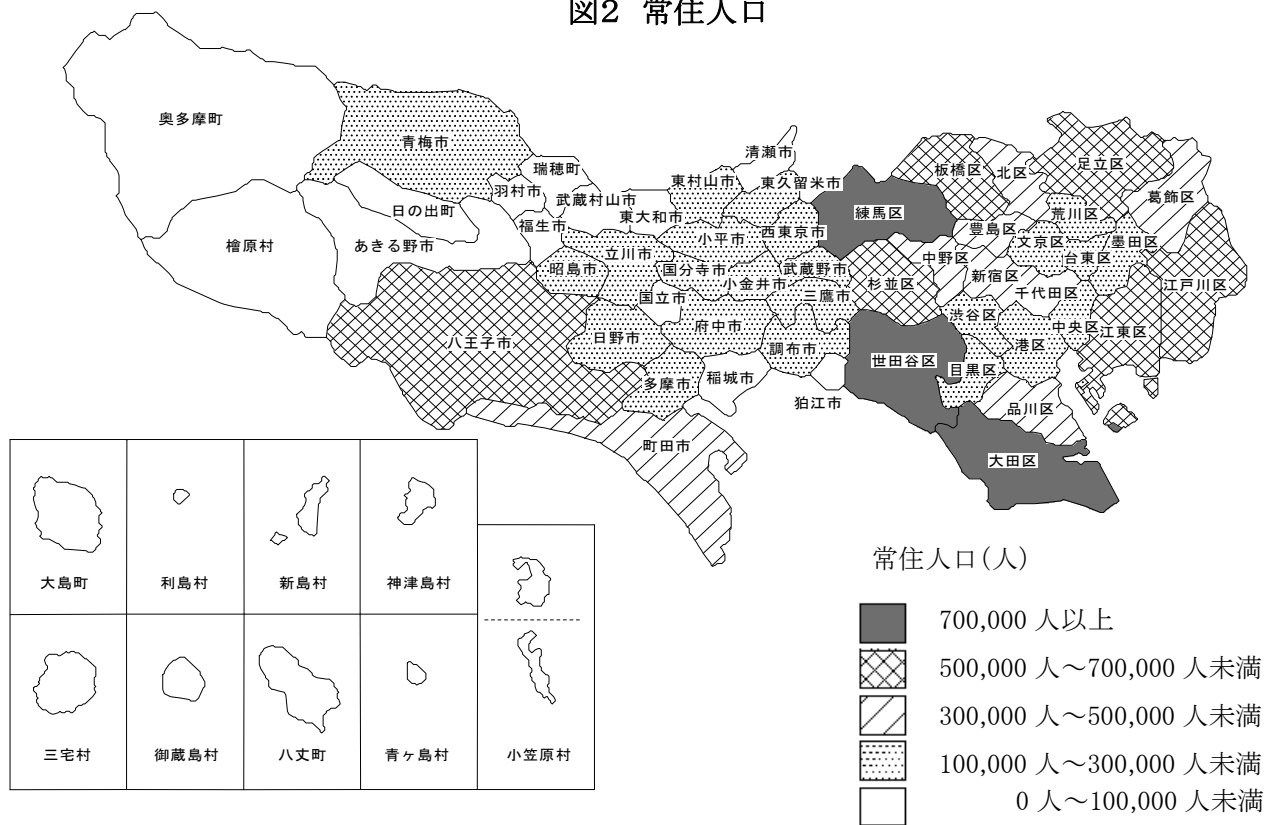
注) 不詳補完値による。

図1 昼間人口



注) 不詳補完値による。

図2 常住人口



注) 原数値による。

## 2 就業者及び通学者

\* 就業者（昼間・常住）は増加、通学者（昼間・常住）は減少

### (1) 就業者

昼間就業者は10,179,459人となり、前回調査に比べ557,513人（増減率5.8%）の増加、常住就業者は7,714,475人となり、前回調査に比べ539,877人（同7.5%）増加、昼夜間就業者比率は132.0となり、前回調査に比べ2.1ポイント（同△1.6%）低下している。

区部の昼間就業者は千代田区の1,070,259人が最も多く、次いで港区1,043,124人、中央区710,200人の順となっており、常住就業者は世田谷区の517,511人が最も多く、次いで大田区441,278人、練馬区410,628人の順となっている。

市部の昼間就業者は八王子市の250,681人が最も多く、次いで町田市155,483人、府中市130,192人となっており、常住就業者は八王子市の284,582人が最も多く、次いで町田市210,603人、府中市139,431人の順となっている。

郡・島部の昼間就業者は瑞穂町の22,132人が最も多く、次いで日の出町8,994人、八丈町3,959人となっており、常住就業者は瑞穂町の16,578人が最も多く、次いで日の出町7,009人、八丈町3,855人の順となっている。

（表5～11、図3～8）

表5 就業者

（人、%、ポイント）

| 項目       | 平成27年     | 令和2年       | 平成27年～令和2年<br>増減数(増減率) |
|----------|-----------|------------|------------------------|
| 昼間就業者    | 9,621,946 | 10,179,459 | 557,513 ( 5.8)         |
| 常住就業者    | 7,174,598 | 7,714,475  | 539,877 ( 7.5)         |
| 昼夜間就業者比率 | 134.1     | 132.0      | △ 2.1 (△ 1.6)          |

注1) 不詳補完値による。

注2) 昼夜間就業者比率は、不詳補完値に基づいて、都が算出している。

表6 昼間就業者が多い区

（人）

| 順位 | 区名   | 令和2年      | 区名   | 平成27年   |
|----|------|-----------|------|---------|
| 1  | 千代田区 | 1,070,259 | 港区   | 991,992 |
| 2  | 港区   | 1,043,124 | 千代田区 | 989,640 |
| 3  | 中央区  | 710,200   | 中央区  | 682,950 |
| 4  | 新宿区  | 697,469   | 新宿区  | 662,798 |
| 5  | 渋谷区  | 505,111   | 渋谷区  | 485,339 |

注) 不詳補完値による。

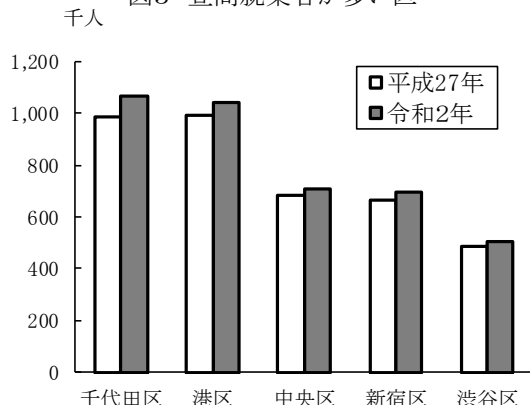
表7 常住就業者が多い区

（人）

| 順位 | 区名   | 令和2年    | 区名   | 平成27年   |
|----|------|---------|------|---------|
| 1  | 世田谷区 | 517,511 | 世田谷区 | 475,857 |
| 2  | 大田区  | 441,278 | 大田区  | 406,256 |
| 3  | 練馬区  | 410,628 | 江戸川区 | 362,056 |
| 4  | 江戸川区 | 384,564 | 練馬区  | 360,285 |
| 5  | 足立区  | 366,403 | 足立区  | 341,134 |

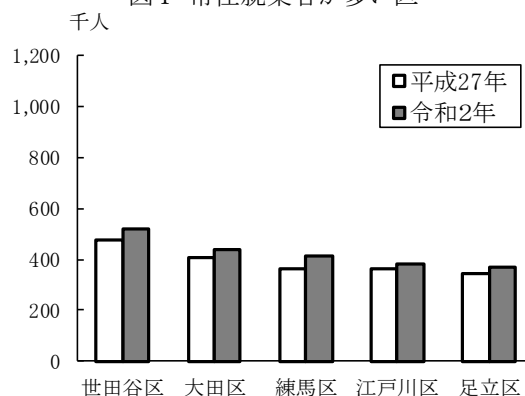
注) 不詳補完値による。

図3 昼間就業者が多い区



注) 不詳補完値による。

図4 常住就業者が多い区



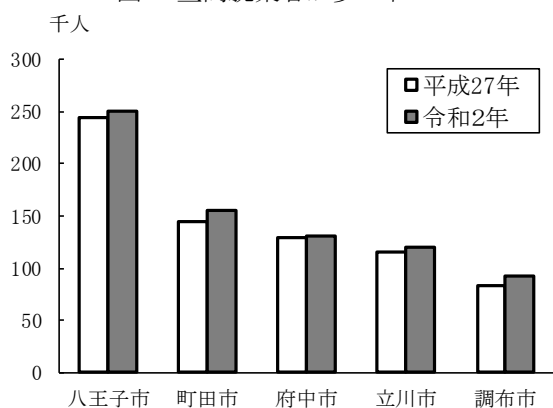
注) 不詳補完値による。

表8 昼間就業者が多い市 (人)

| 順位 | 市名   | 令和2年    | 市名   | 平成27年   |
|----|------|---------|------|---------|
| 1  | 八王子市 | 250,681 | 八王子市 | 244,149 |
| 2  | 町田市  | 155,483 | 町田市  | 144,860 |
| 3  | 府中市  | 130,192 | 府中市  | 129,105 |
| 4  | 立川市  | 120,543 | 立川市  | 115,045 |
| 5  | 調布市  | 92,207  | 調布市  | 83,124  |

注) 不詳補完値による。

図5 昼間就業者が多い市



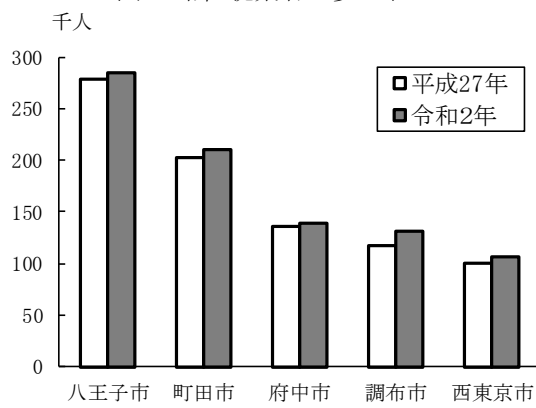
注) 不詳補完値による。

表9 常住就業者が多い市 (人)

| 順位 | 市名   | 令和2年    | 市名   | 平成27年   |
|----|------|---------|------|---------|
| 1  | 八王子市 | 284,582 | 八王子市 | 278,428 |
| 2  | 町田市  | 210,603 | 町田市  | 201,892 |
| 3  | 府中市  | 139,431 | 府中市  | 136,448 |
| 4  | 調布市  | 130,757 | 調布市  | 117,581 |
| 5  | 西東京市 | 106,219 | 西東京市 | 100,721 |

注) 不詳補完値による。

図6 常住就業者が多い市



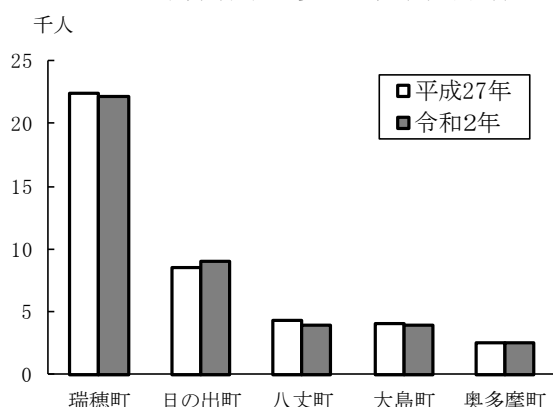
注) 不詳補完値による。

表10 昼間就業者が多い町村(郡・島部) (人)

| 順位 | 町村名  | 令和2年   | 町村名  | 平成27年  |
|----|------|--------|------|--------|
| 1  | 瑞穂町  | 22,132 | 瑞穂町  | 22,434 |
| 2  | 日の出町 | 8,994  | 日の出町 | 8,546  |
| 3  | 八丈町  | 3,959  | 八丈町  | 4,250  |
| 4  | 大島町  | 3,926  | 大島町  | 4,106  |
| 5  | 奥多摩町 | 2,524  | 奥多摩町 | 2,474  |

注) 不詳補完値による。

図7 昼間就業者が多い町村(郡・島部)



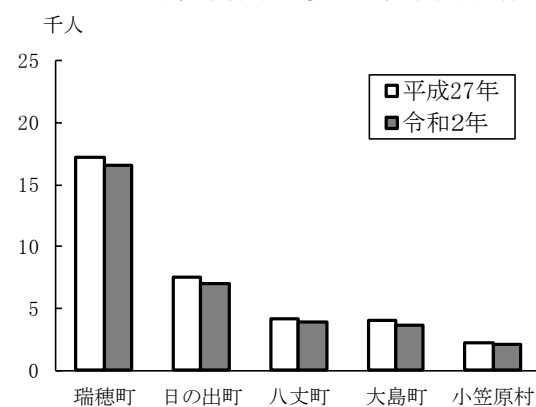
注) 不詳補完値による。

表11 常住就業者が多い町村(郡・島部) (人)

| 順位 | 町村名  | 令和2年   | 町村名  | 平成27年  |
|----|------|--------|------|--------|
| 1  | 瑞穂町  | 16,578 | 瑞穂町  | 17,236 |
| 2  | 日の出町 | 7,009  | 日の出町 | 7,452  |
| 3  | 八丈町  | 3,855  | 八丈町  | 4,103  |
| 4  | 大島町  | 3,708  | 大島町  | 3,990  |
| 5  | 小笠原村 | 2,115  | 奥多摩町 | 2,199  |

注) 不詳補完値による。

図8 常住就業者が多い町村(郡・島部)



注) 不詳補完値による。

## (2) 通学者

昼間通学者は1,863,795人となり、前回調査に比べ42,685人(増減率△2.2%)の減少、  
 常住通学者は1,624,810人となり、886人(同△0.1%)の減少、昼夜間通学者比率は114.7  
 となり、2.6ポイント(同△2.2%)の低下となった。

区部の昼間通学者は世田谷区の139,134人が最も多く、次いで新宿区95,910人、文京  
 区82,863人の順となっており、常住通学者は世田谷区の119,341人が最も多く、次いで  
 練馬区90,695人、江戸川区87,463人の順となっている。

市部の昼間通学者は八王子市の109,136人が最も多く、次いで町田市63,996人、調布  
 市30,548人の順となっており、常住通学者は八王子市の79,812人が最も多く、次いで町  
 田市58,083人、府中市34,656人の順となっている。

郡・島部の昼間通学者は瑞穂町の2,705人が最も多く、次いで日の出町1,611人、大島  
 町813人の順となっており、常住通学者は瑞穂町の3,684人が最も多く、次いで日の出町  
 2,211人、大島町801人の順となっている。

(表12~18、図9~14)

表12 通学者 (人、%、ポイント)

| 項目       | 平成27年     | 令和2年      | 平成27年~令和2年<br>増減数(増減率) |
|----------|-----------|-----------|------------------------|
| 昼間通学者    | 1,906,480 | 1,863,795 | △42,685 (△2.2)         |
| 常住通学者    | 1,625,696 | 1,624,810 | △886 (△0.1)            |
| 昼夜間通学者比率 | 117.3     | 114.7     | △2.6 (△2.2)            |

注1) 不詳補完値による。

注2) 昼夜間通学者比率は、不詳補完値に基づいて、都が算出している。

表13 昼間通学者が多い区 (人)

| 順位 | 区名   | 令和2年    | 区名   | 平成27年   |
|----|------|---------|------|---------|
| 1  | 世田谷区 | 139,134 | 世田谷区 | 138,201 |
| 2  | 新宿区  | 95,910  | 新宿区  | 105,848 |
| 3  | 文京区  | 82,863  | 千代田区 | 90,728  |
| 4  | 千代田区 | 81,363  | 文京区  | 86,302  |
| 5  | 練馬区  | 68,405  | 江戸川区 | 69,548  |

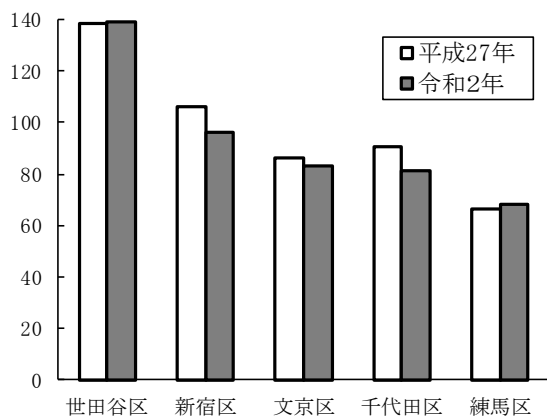
注) 不詳補完値による。

表14 常住通学者が多い区 (人)

| 順位 | 区名   | 令和2年    | 区名   | 平成27年   |
|----|------|---------|------|---------|
| 1  | 世田谷区 | 119,341 | 世田谷区 | 115,225 |
| 2  | 練馬区  | 90,695  | 練馬区  | 95,699  |
| 3  | 江戸川区 | 87,463  | 江戸川区 | 92,742  |
| 4  | 足立区  | 77,838  | 足立区  | 79,901  |
| 5  | 大田区  | 76,201  | 大田区  | 76,124  |

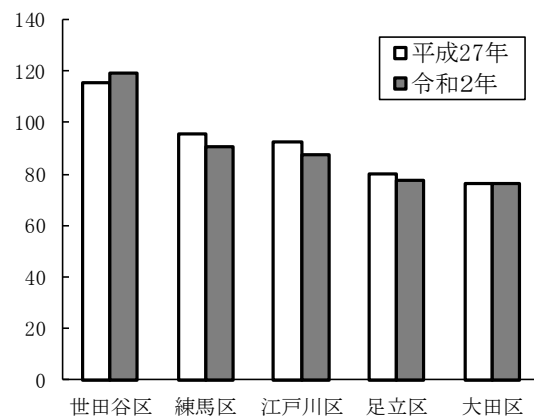
注) 不詳補完値による。

図9 昼間通学者が多い区  
千人



注) 不詳補完値による。

図10 常住通学者が多い区  
千人



注) 不詳補完値による。

表15 昼間通学者が多い市 (人)

| 順位 | 市名   | 令和2年    | 市名   | 平成27年   |
|----|------|---------|------|---------|
| 1  | 八王子市 | 109,136 | 八王子市 | 122,426 |
| 2  | 町田市  | 63,996  | 町田市  | 73,562  |
| 3  | 調布市  | 30,548  | 調布市  | 30,920  |
| 4  | 府中市  | 30,148  | 府中市  | 29,437  |
| 5  | 小平市  | 29,372  | 武蔵野市 | 29,422  |

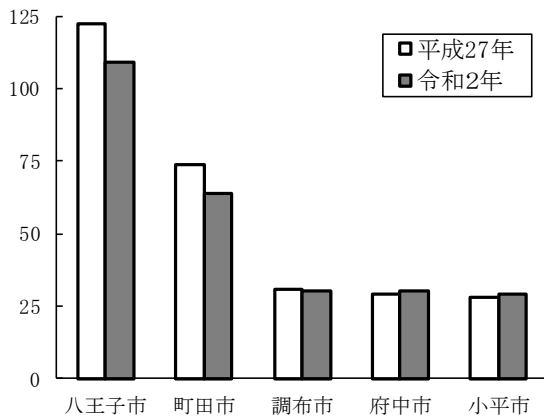
注) 不詳補完値による。

表16 常住通学者が多い市 (人)

| 順位 | 市名   | 令和2年   | 市名   | 平成27年  |
|----|------|--------|------|--------|
| 1  | 八王子市 | 79,812 | 八王子市 | 86,643 |
| 2  | 町田市  | 58,083 | 町田市  | 62,590 |
| 3  | 府中市  | 34,656 | 府中市  | 34,262 |
| 4  | 調布市  | 31,049 | 調布市  | 30,501 |
| 5  | 小平市  | 27,847 | 小平市  | 28,136 |

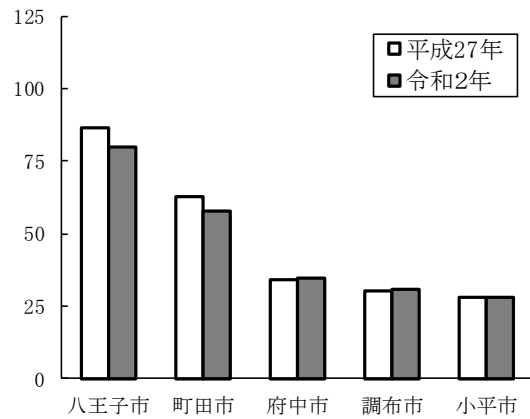
注) 不詳補完値による。

図11 昼間通学者が多い市  
千人



注) 不詳補完値による。

図12 常住通学者が多い市  
千人



注) 不詳補完値による。

表17 昼間通学者が多い町村(郡・島部) (人)

| 順位 | 町村名  | 令和2年  | 町村名  | 平成27年 |
|----|------|-------|------|-------|
| 1  | 瑞穂町  | 2,705 | 瑞穂町  | 3,130 |
| 2  | 日の出町 | 1,611 | 日の出町 | 1,240 |
| 3  | 大島町  | 813   | 大島町  | 906   |
| 4  | 八丈町  | 615   | 八丈町  | 696   |
| 5  | 小笠原村 | 281   | 小笠原村 | 261   |

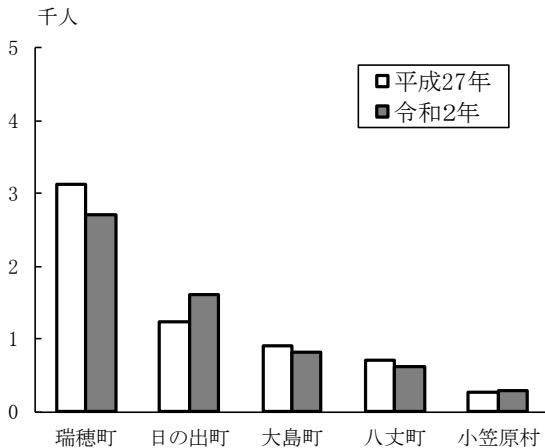
注) 不詳補完値による。

表18 常住通学者が多い町村(郡・島部) (人)

| 順位 | 町村名  | 令和2年  | 町村名  | 平成27年 |
|----|------|-------|------|-------|
| 1  | 瑞穂町  | 3,684 | 瑞穂町  | 4,325 |
| 2  | 日の出町 | 2,211 | 日の出町 | 2,004 |
| 3  | 大島町  | 801   | 大島町  | 872   |
| 4  | 八丈町  | 617   | 八丈町  | 685   |
| 5  | 奥多摩町 | 343   | 奥多摩町 | 388   |

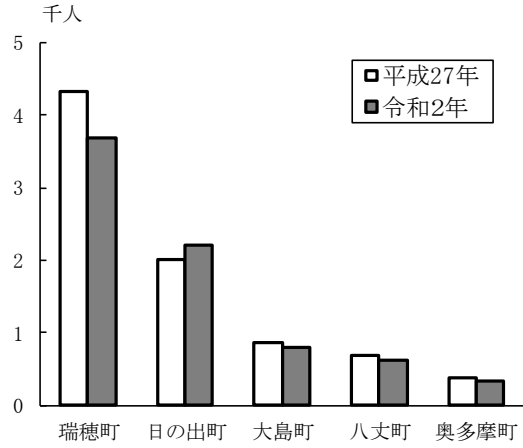
注) 不詳補完値による。

図13 昼間通学者が多い町村(郡・島部)  
千人



注) 不詳補完値による。

図14 常住通学者が多い町村(郡・島部)  
千人



注) 不詳補完値による。

### 3 東京都の流入・流出口

\* 東京都への流入人口は 336 万人、東京都からの流出人口は 66 万人

#### (1) 東京都への流入

東京都への流入人口は 3,363,057 人となっており、前回調査に比べ 38,097 人（増減率△1.1%）の減少となっている。

道府県別で見ると、神奈川県からの 1,277,111 人（構成比 38.0%）が最も多く、前回調査に比べ 2,818 人（増減率 0.2%）の増加、次いで埼玉県からの 1,083,262 人（構成比 32.2%）、前回調査に比べ 3,336 人（増減率△0.3%）の減少、千葉県 842,450 人（構成比 25.1%）、前回調査に比べ 557 人（増減率△0.1%）の減少となっており、この 3 県で東京都への流入人口の 95.2%を占めている。

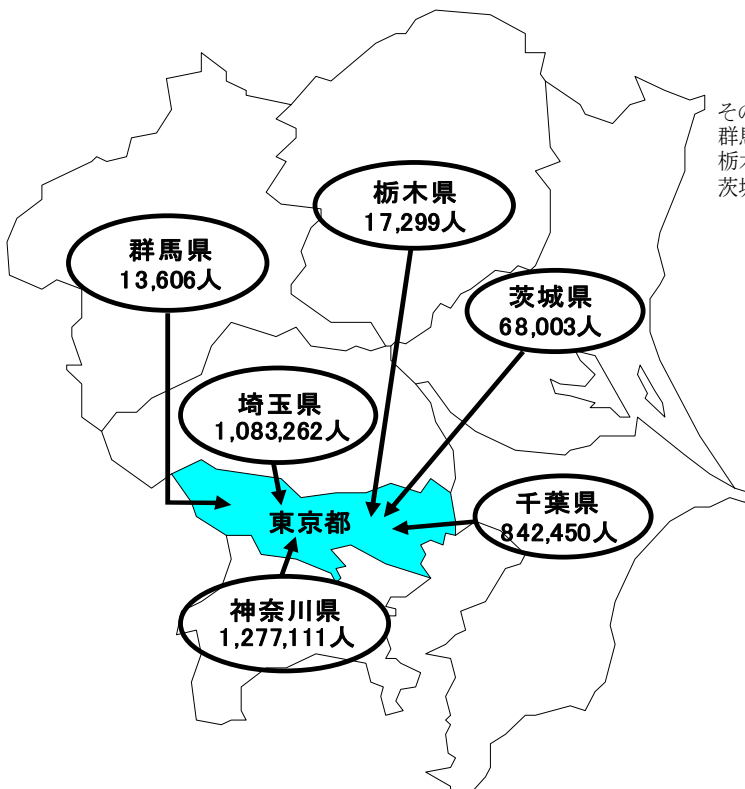
（表 19、図 15～16）

表19 東京都への流入人口 (人)

| 常住地     | 流入人口      |           |                        |
|---------|-----------|-----------|------------------------|
|         | 平成27年     | 令和2年      | 平成27年～令和2年<br>増減数(増減率) |
| 総 数     | 3,401,154 | 3,363,057 | △ 38,097 (△ 1.1)       |
| 茨城県     | 72,731    | 68,003    | △ 4,728 (△ 6.5)        |
| 栃木県     | 18,577    | 17,299    | △ 1,278 (△ 6.9)        |
| 群馬県     | 14,293    | 13,606    | △ 687 (△ 4.8)          |
| 埼玉県     | 1,086,598 | 1,083,262 | △ 3,336 (△ 0.3)        |
| 千葉県     | 843,007   | 842,450   | △ 557 (△ 0.1)          |
| 神奈川県    | 1,274,293 | 1,277,111 | 2,818 ( 0.2)           |
| その他の道府県 | 91,655    | 61,326    | △ 30,329 (△ 33.1)      |

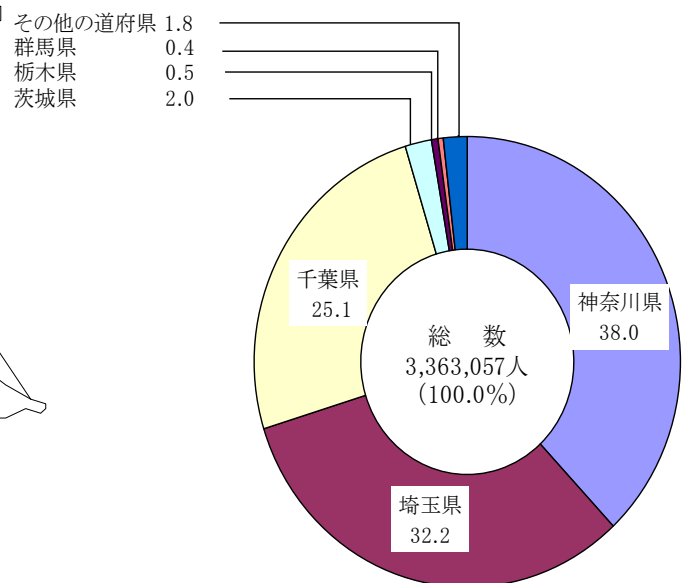
注) 不詳補完値による。

図15 東京都への流入人口



注) 不詳補完値による。

図16 道府県別流入人口割合



注) 不詳補完値に基づいて、都が算出している。

## (2) 東京都からの流出

東京都からの流出人口は 659,088 人となっており、前回調査に比べ 13,934 人（増減率  $\Delta 2.1\%$ ）の減少となっている。

道府県別で見ると、神奈川県への 315,836 人（構成比 47.9%）が最も多く、前回調査に比べ 1,069 人（増減率  $\Delta 0.3\%$ ）の減少、次いで埼玉県への 190,734 人（構成比 28.9%）、前回調査に比べ 487 人（増減率  $\Delta 0.3\%$ ）の減少、千葉県への 113,931 人（構成比 17.3%）、前回調査に比べ 801 人（増減率  $\Delta 0.7\%$ ）の減少となっており、この 3 県で東京都からの流出人口の 94.1% を占めている。

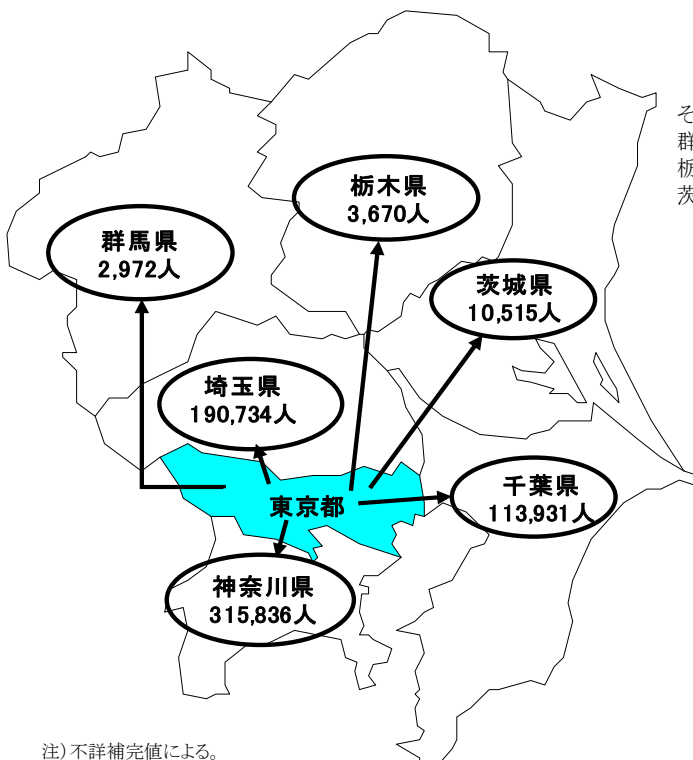
（表 20、図 17～18）

表20 東京都からの流出人口（人）

| 従業地・通学地 | 流出人口    |         |                                   |
|---------|---------|---------|-----------------------------------|
|         | 平成27年   | 令和2年    | 平成27年～令和2年<br>増減数(増減率)            |
| 総数      | 673,022 | 659,088 | $\Delta 13,934$ ( $\Delta 2.1$ )  |
| 茨城県     | 10,455  | 10,515  | 60 (0.6)                          |
| 栃木県     | 3,690   | 3,670   | $\Delta 20$ ( $\Delta 0.5$ )      |
| 群馬県     | 2,963   | 2,972   | 9 (0.3)                           |
| 埼玉県     | 191,221 | 190,734 | $\Delta 487$ ( $\Delta 0.3$ )     |
| 千葉県     | 114,732 | 113,931 | $\Delta 801$ ( $\Delta 0.7$ )     |
| 神奈川県    | 316,905 | 315,836 | $\Delta 1,069$ ( $\Delta 0.3$ )   |
| その他の道府県 | 33,056  | 21,430  | $\Delta 11,626$ ( $\Delta 35.2$ ) |

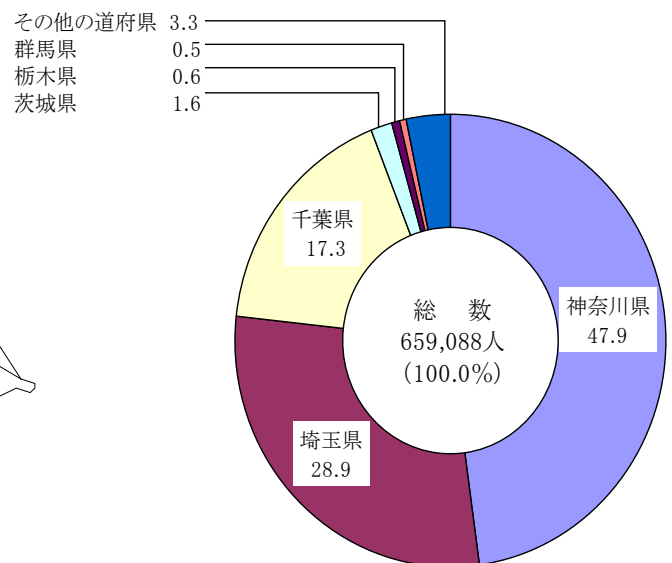
注) 不詳補完値による。

図17 東京都からの流出人口



注) 不詳補完値による。

図18 道府県別流出人口割合



注) 不詳補完値に基づいて、都が算出している。



#### 4 区部の流入・流出口

\* 区部への流入人口は373万人、区部からの流出口は59万人

##### (1) 区部への流入

区部への流入人口は3,727,089人となっている。

道府県別で見ると、神奈川県からの1,104,244人が最も多く、次いで埼玉県982,480人、千葉県824,440人の順となっている。

都内市町村から区部への流入人口は675,703人となり、市町村別で見ると、調布市の64,843人が最も多く、次いで西東京市57,330人、三鷹市52,053人の順となっている。

(表21~22、図19~20)

表21 区部への流入人口 (人)

| 常住地     | 流入人口      |
|---------|-----------|
| 総数      | 3,727,089 |
| 茨城県     | 65,002    |
| 栃木県     | 15,855    |
| 群馬県     | 11,733    |
| 埼玉県     | 982,480   |
| 千葉県     | 824,440   |
| 神奈川県    | 1,104,244 |
| その他の道府県 | 47,632    |
| 都内市町村   | 675,703   |

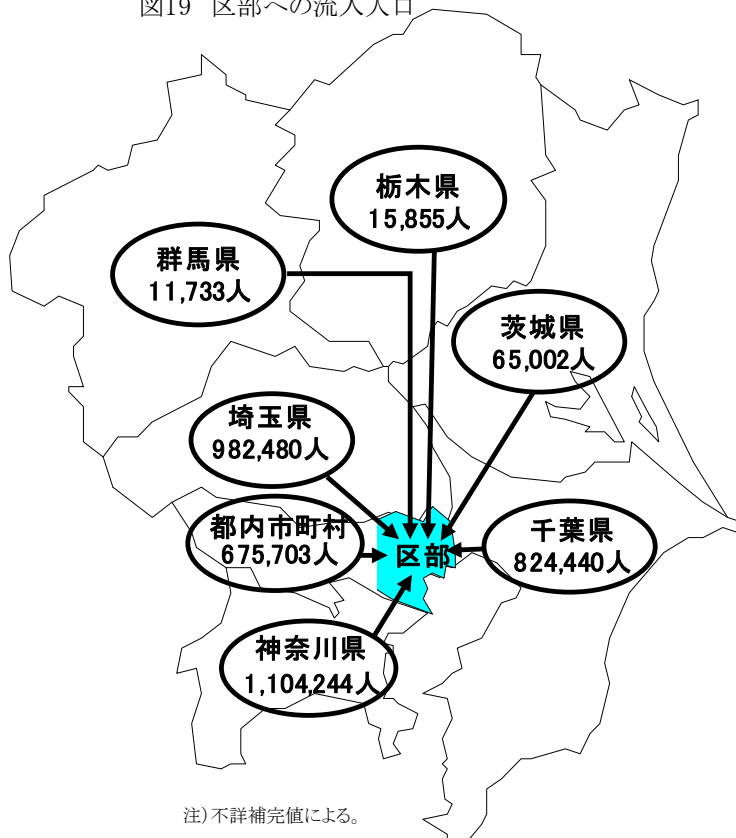
注) 不詳補完値による。

表22 市町村から区部へ (人)

| 順位 | 流入人口        |
|----|-------------|
| 1  | 調布市 64,843  |
| 2  | 西東京市 57,330 |
| 3  | 三鷹市 52,053  |
| 4  | 町田市 51,691  |
| 5  | 八王子市 48,479 |

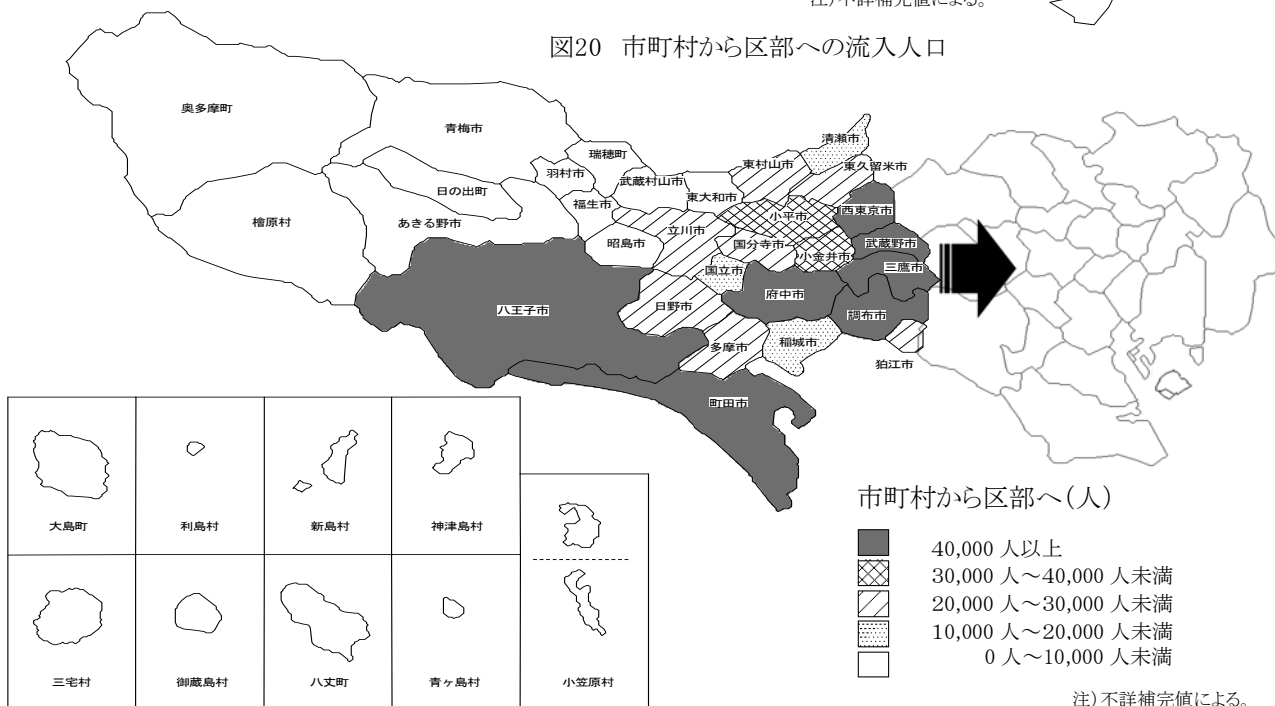
注) 不詳補完値による。

図19 区部への流入人口



注) 不詳補完値による。

図20 市町村から区部への流入人口



注) 不詳補完値による。

## (2) 区部からの流出

区部からの流出人口は590,192人となっている。

道府県別で見ると、神奈川県174,357人が最も多く、次いで埼玉県131,814人、千葉県106,107人の順となっている。

区部から都内市町村への流出人口は150,361人となり、市町村別で見ると、武蔵野市の24,085人が最も多く、次いで八王子市14,942人、調布市14,704人の順となっている。  
(表23～24、図21～22)

表23 区部からの流出人口 (人)

| 従業地・通学地 | 流入人口    |
|---------|---------|
| 総数      | 590,192 |
| 茨城県     | 9,017   |
| 栃木県     | 2,899   |
| 群馬県     | 2,176   |
| 埼玉県     | 131,814 |
| 千葉県     | 106,107 |
| 神奈川県    | 174,357 |
| その他の道府県 | 13,461  |
| 都内市町村   | 150,361 |

注) 不詳補充値による。

図21 区部からの流出人口

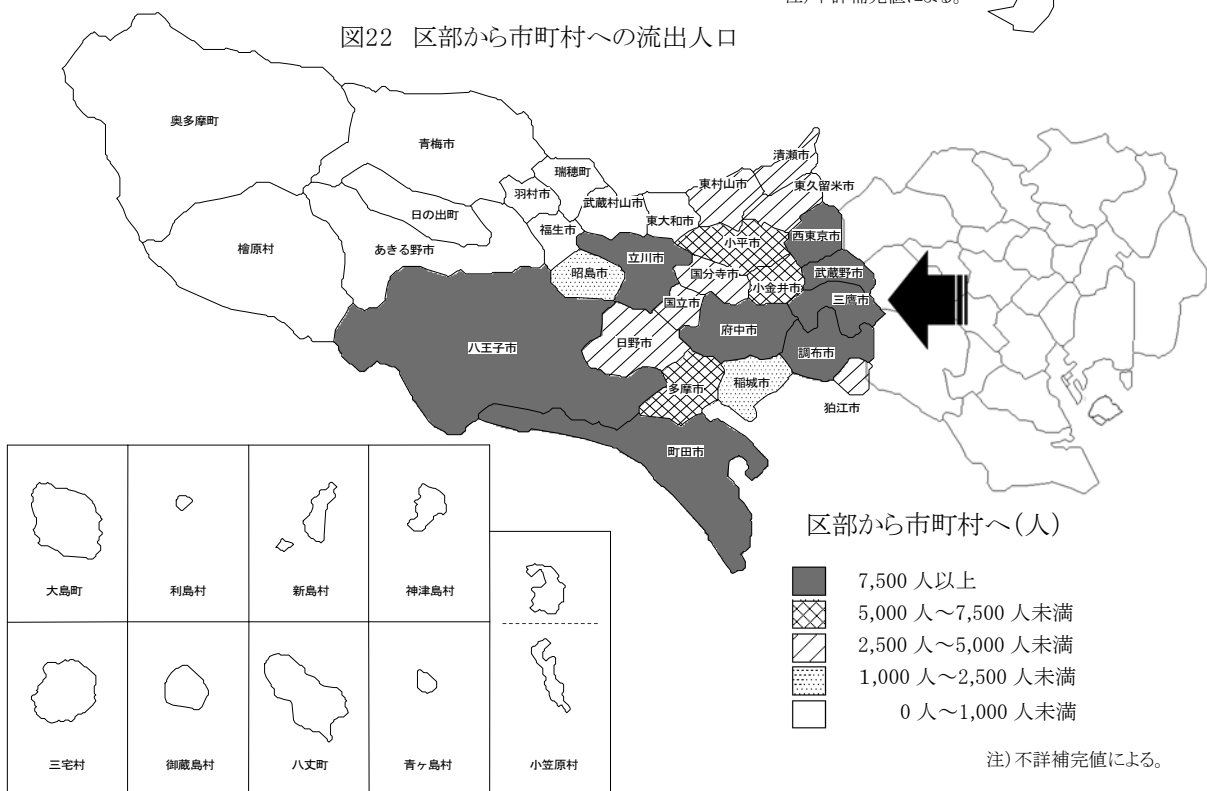


表24 区部から市町村へ (人)

| 順位 | 市町村  | 流出人口   |
|----|------|--------|
| 1  | 武蔵野市 | 24,085 |
| 2  | 八王子市 | 14,942 |
| 3  | 調布市  | 14,704 |
| 4  | 三鷹市  | 13,603 |
| 5  | 府中市  | 10,355 |

注) 不詳補充値による。

図22 区部から市町村への流出人口



## 5 通勤者・通学者の移動状況

\* 東京都の通勤・通学者による移動は1,182万人

東京都の通勤・通学による移動は11,816,477人となり、その内訳は通勤者9,872,024人、通学者1,944,453人となっている。

東京都に常住している通勤・通学者は8,453,420人となっている。そのうち、都内で移動している通勤・通学者は、自区市町村3,072,492人、他の区市町村4,721,840人、他道府県への通勤・通学者は、659,088人となっている。また、他道府県から通勤・通学している者は3,363,057人となっている。

(表25)

表25 東京都の移動状況

(人)

| 項目  | 移動人口       | 東京都(各地域)に常住 |           |           |                |                 | 他道府県に常住 |
|-----|------------|-------------|-----------|-----------|----------------|-----------------|---------|
|     |            | 総数          | 都内で通勤・通学  |           | 他道府県へ<br>通勤・通学 | 他道府県から<br>通勤・通学 |         |
|     |            |             | 自区市町村     | 他の区市町村    |                |                 |         |
| 東京都 | 11,816,477 | 8,453,420   | 3,072,492 | 4,721,840 | 659,088        | 3,363,057       |         |
| 通勤者 | 9,872,024  | 6,828,610   | 2,045,545 | 4,204,635 | 578,430        | 3,043,414       |         |
| 通学者 | 1,944,453  | 1,624,810   | 1,026,947 | 517,205   | 80,658         | 319,643         |         |
| 区   | 8,962,621  | 5,911,235   | 2,082,805 | 3,388,599 | 439,831        | 3,051,386       |         |
| 通勤者 | 7,644,108  | 4,843,937   | 1,420,910 | 3,041,129 | 381,898        | 2,800,171       |         |
| 通学者 | 1,318,513  | 1,067,298   | 661,895   | 347,470   | 57,933         | 251,215         |         |
| 市   | 2,805,527  | 2,497,882   | 962,720   | 1,318,092 | 217,070        | 307,645         |         |
| 通勤者 | 2,188,351  | 1,949,094   | 604,169   | 1,150,322 | 194,603        | 239,257         |         |
| 通学者 | 617,176    | 548,788     | 358,551   | 167,770   | 22,467         | 68,388          |         |
| 郡・島 | 48,329     | 44,303      | 26,967    | 15,149    | 2,187          | 4,026           |         |
| 通勤者 | 39,565     | 35,579      | 20,466    | 13,184    | 1,929          | 3,986           |         |
| 通学者 | 8,764      | 8,724       | 6,501     | 1,965     | 258            | 40              |         |

注1) 不詳補完値による。

注2) 本表の数値には自宅就業者を含まない。

## 6 産業別就業者（15歳以上）

\* 昼間就業者の産業別では、第3次産業就業者が654万人で最も多い

昼間就業者は8,029,649人のうち第1次産業就業者は23,182人、第2次産業就業者は1,201,617人、第3次産業就業者は6,542,618人となっている。

昼間就業者を産業別に見ると、卸売業、小売業の1,208,755人が最も多く、次いで情報通信業939,797人、製造業755,220人、医療、福祉731,375人、サービス業（他に分類されないもの）675,513人の順となっている。

常住就業者を産業別に見ると、卸売業、小売業の869,421人が最も多く、次いで医療、福祉643,400人、情報通信業606,608人、製造業555,198人、サービス業（他に分類されないもの）480,820人の順となっている。

昼夜間就業者比率を見ると、電気・ガス・熱供給・水道業の157.9が最も高く、次いで金融業、保険業155.2、情報通信業154.9の順となっている。

（表26、統計表第8表）

表26 産業別昼間・常住就業者

（人）

| 産業                | 昼間就業者                            | 流入通勤者                           | 流出通勤者                       | 常住就業者                           | 昼夜間就業者比率                |
|-------------------|----------------------------------|---------------------------------|-----------------------------|---------------------------------|-------------------------|
| <b>総数</b>         | <b>8,029,649</b><br>(10,179,459) | <b>2,506,080</b><br>(3,043,414) | <b>438,737</b><br>(578,430) | <b>5,962,306</b><br>(7,714,475) | <b>134.7</b><br>(132.0) |
| <b>第1次産業</b>      | <b>23,182</b>                    | <b>2,269</b>                    | <b>1,083</b>                | <b>21,996</b>                   | <b>105.4</b>            |
| 農業、林業             | 22,320                           | 2,080                           | 1,046                       | 21,286                          | 104.9                   |
| うち農業              | 21,651                           | 1,910                           | 1,006                       | 20,747                          | 104.4                   |
| 漁業                | 862                              | 189                             | 37                          | 710                             | 121.4                   |
| <b>第2次産業</b>      | <b>1,201,617</b>                 | <b>438,585</b>                  | <b>110,199</b>              | <b>873,231</b>                  | <b>137.6</b>            |
| 鉱業、採石業、砂利採取業      | 2,164                            | 765                             | 29                          | 1,428                           | 151.5                   |
| 建設業               | 444,233                          | 159,860                         | 32,232                      | 316,605                         | 140.3                   |
| 製造業               | 755,220                          | 277,960                         | 77,938                      | 555,198                         | 136.0                   |
| <b>第3次産業</b>      | <b>6,542,618</b>                 | <b>2,031,092</b>                | <b>322,097</b>              | <b>4,833,623</b>                | <b>135.4</b>            |
| 電気・ガス・熱供給・水道業     | 33,671                           | 14,431                          | 2,091                       | 21,331                          | 157.9                   |
| 情報通信業             | 939,797                          | 360,931                         | 27,742                      | 606,608                         | 154.9                   |
| 運輸業、郵便業           | 386,637                          | 139,414                         | 33,226                      | 280,449                         | 137.9                   |
| 卸売業、小売業           | 1,208,755                        | 400,050                         | 60,716                      | 869,421                         | 139.0                   |
| 金融業、保険業           | 368,001                          | 144,017                         | 13,068                      | 237,052                         | 155.2                   |
| 不動産業、物品賃貸業        | 309,632                          | 85,978                          | 11,358                      | 235,012                         | 131.8                   |
| 学術研究、専門・技術サービス業   | 551,496                          | 166,240                         | 23,913                      | 409,169                         | 134.8                   |
| 宿泊業、飲食サービス業       | 425,686                          | 107,521                         | 14,882                      | 333,047                         | 127.8                   |
| 生活関連サービス業、娯楽業     | 266,723                          | 71,689                          | 15,579                      | 210,613                         | 126.6                   |
| 教育、学習支援業          | 372,660                          | 96,916                          | 29,977                      | 305,721                         | 121.9                   |
| 医療、福祉             | 731,375                          | 136,566                         | 48,591                      | 643,400                         | 113.7                   |
| 複合サービス事業          | 25,164                           | 5,536                           | 933                         | 20,561                          | 122.4                   |
| サービス業（他に分類されないもの） | 675,513                          | 221,236                         | 26,543                      | 480,820                         | 140.5                   |
| 公務（他に分類されるものを除く）  | 247,508                          | 80,567                          | 13,478                      | 180,419                         | 137.2                   |
| 分類不能の産業           | 262,232                          | 34,134                          | 5,358                       | 233,456                         | 112.3                   |

注1) 総数欄の下の( )内は不詳補完値である。

注2) 昼夜間就業者比率は、都が算出している。

注3) 昼夜間就業者比率＝昼間就業者÷常住就業者×100

## 7 男女、年齢別昼間・常住人口、就業者（15歳以上）

\* 昼夜間人口比率を男女・年齢別に見ると、男性は55～59歳の136.4、女性は20～24歳の134.4がそれぞれ最も高い

### (1) 男女・年齢別構成

東京都の昼間人口を男女別に見ると、男性8,358,554人、女性7,956,725人となり、常住人口は男性6,898,388人、女性7,149,206人となっている。昼夜間人口比率は男性121.2、女性111.3となっている。

男女、年齢別昼夜間人口比率は、男性は55～59歳の136.4が最も高く、次いで50～54歳134.2、45～49歳133.5の順となっており、女性は20～24歳の134.4が最も高く、次いで25～29歳123.8、15～19歳123.0の順となっている。

昼間就業者を男女別に見ると、男性4,590,001人、女性3,439,648人となり、常住就業者については男性3,227,241人、女性2,735,065人となっている。

男女、年齢別昼夜間就業者比率は、男性は55～59歳150.4が最も高く、次いで50～54歳の149.2、45～49歳149.1、60～64歳147.8の順となっており、女性は20～24歳の145.0が最も高く、次いで25～29歳139.0、15～19歳134.1の順となっている。

(表27～28、図23～24、統計表第9表、東京都区市町村町丁別報告第1表)

表27 年齢、男女別昼間・常住人口、昼夜間人口比率 (人)

|        | 男                        |           |                  | 女                        |           |                  |
|--------|--------------------------|-----------|------------------|--------------------------|-----------|------------------|
|        | 昼間人口                     | 常住人口      | 昼夜間人口比率          | 昼間人口                     | 常住人口      | 昼夜間人口比率          |
| 総数     | 8,358,554<br>(8,646,814) | 6,898,388 | 121.2<br>(125.3) | 7,956,725<br>(8,104,749) | 7,149,206 | 111.3<br>(113.4) |
| 15歳未満  | 805,622                  | 801,834   | 100.5            | 769,301                  | 765,006   | 100.6            |
| 15～19歳 | 324,184                  | 276,129   | 117.4            | 329,563                  | 267,947   | 123.0            |
| 20～24歳 | 518,793                  | 396,919   | 130.7            | 540,000                  | 401,904   | 134.4            |
| 25～29歳 | 558,930                  | 455,638   | 122.7            | 564,974                  | 456,307   | 123.8            |
| 30～34歳 | 574,296                  | 462,045   | 124.3            | 542,218                  | 455,395   | 119.1            |
| 35～39歳 | 636,706                  | 497,623   | 127.9            | 558,857                  | 480,189   | 116.4            |
| 40～44歳 | 691,583                  | 526,550   | 131.3            | 588,681                  | 510,424   | 115.3            |
| 45～49歳 | 776,228                  | 581,577   | 133.5            | 658,904                  | 573,434   | 114.9            |
| 50～54歳 | 711,416                  | 530,006   | 134.2            | 579,008                  | 510,274   | 113.5            |
| 55～59歳 | 610,997                  | 447,995   | 136.4            | 472,329                  | 423,690   | 111.5            |
| 60～64歳 | 465,565                  | 349,242   | 133.3            | 366,429                  | 340,905   | 107.5            |
| 65～69歳 | 396,403                  | 334,802   | 118.4            | 355,478                  | 343,461   | 103.5            |
| 70～74歳 | 406,045                  | 370,863   | 109.5            | 420,844                  | 413,356   | 101.8            |
| 75～79歳 | 286,953                  | 275,795   | 104.0            | 356,840                  | 354,349   | 100.7            |
| 80歳以上  | 367,874                  | 364,411   | 101.0            | 651,519                  | 650,785   | 100.1            |

注1) 総数欄の下の( )内は不詳補完値である。

注2) 昼夜間人口比率は、都が算出している。

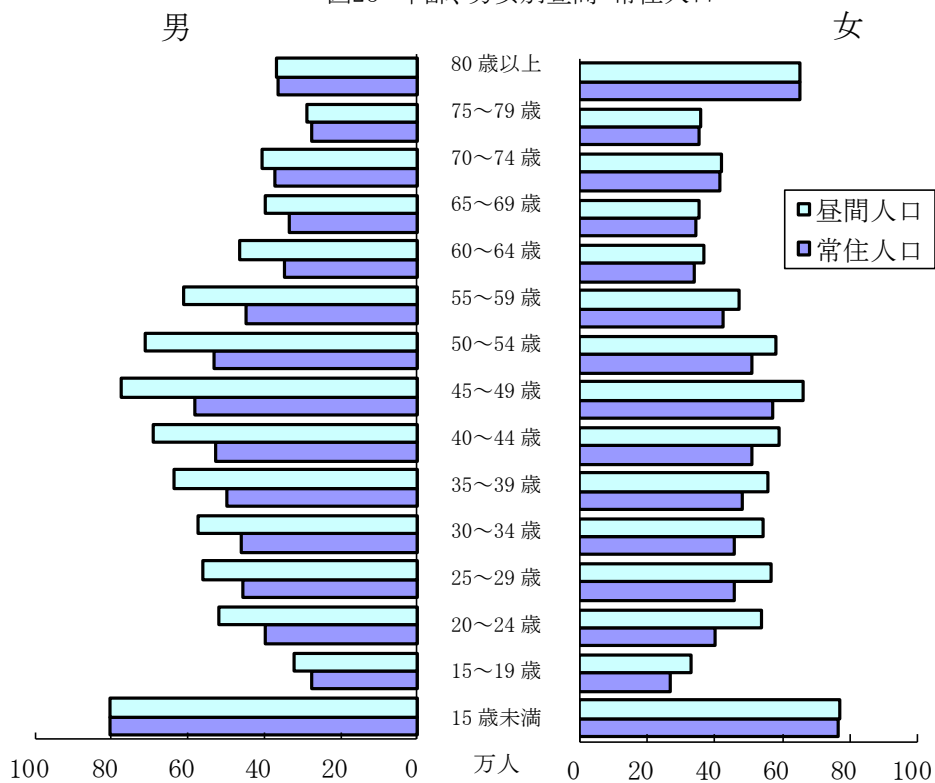
表28 年齢、男女別昼間・常住就業者、昼夜間就業者比率 (人)

|        | 男                        |           |                  | 女                        |           |                  |
|--------|--------------------------|-----------|------------------|--------------------------|-----------|------------------|
|        | 昼間就業者                    | 常住就業者     | 昼夜間就業者比率         | 昼間就業者                    | 常住就業者     | 昼夜間就業者比率         |
| 総数     | 4,590,001<br>(5,920,910) | 3,227,241 | 142.2<br>(138.1) | 3,439,648<br>(4,258,549) | 2,735,065 | 125.8<br>(124.3) |
| 15～19歳 | 40,566                   | 31,966    | 126.9            | 49,483                   | 36,891    | 134.1            |
| 20～24歳 | 250,542                  | 178,898   | 140.0            | 293,834                  | 202,667   | 145.0            |
| 25～29歳 | 368,874                  | 268,327   | 137.5            | 382,043                  | 274,932   | 139.0            |
| 30～34歳 | 399,363                  | 287,659   | 138.8            | 344,305                  | 257,948   | 133.5            |
| 35～39歳 | 455,411                  | 316,528   | 143.9            | 339,540                  | 261,061   | 130.1            |
| 40～44歳 | 511,809                  | 346,899   | 147.5            | 365,513                  | 287,403   | 127.2            |
| 45～49歳 | 591,317                  | 396,722   | 149.1            | 426,502                  | 341,150   | 125.0            |
| 50～54歳 | 549,840                  | 368,488   | 149.2            | 377,070                  | 308,415   | 122.3            |
| 55～59歳 | 486,145                  | 323,191   | 150.4            | 302,516                  | 253,924   | 119.1            |
| 60～64歳 | 359,335                  | 243,075   | 147.8            | 205,520                  | 180,030   | 114.2            |
| 65～69歳 | 244,814                  | 183,263   | 133.6            | 141,967                  | 129,975   | 109.2            |
| 70～74歳 | 189,857                  | 154,704   | 122.7            | 116,008                  | 108,534   | 106.9            |
| 75～79歳 | 88,712                   | 77,562    | 114.4            | 57,468                   | 54,982    | 104.5            |
| 80歳以上  | 53,416                   | 49,959    | 106.9            | 37,879                   | 37,153    | 102.0            |

注1) 総数欄の下の( )内は不詳補完値である。

注2) 昼夜間就業者比率は、都が算出している。

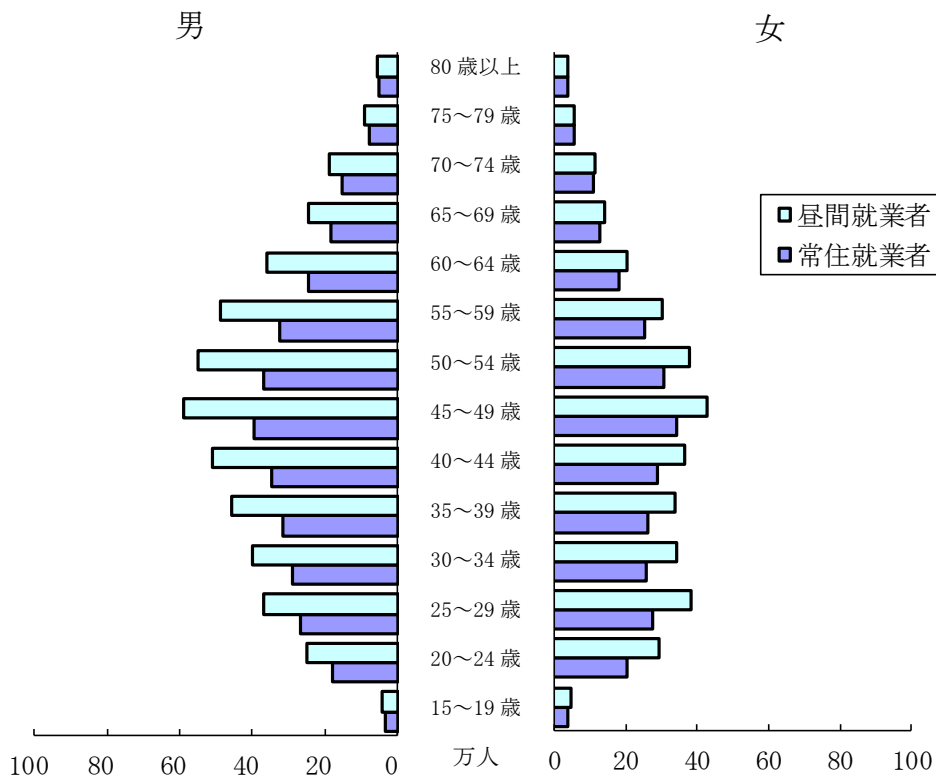
図23 年齢、男女別昼間・常住人口



注1)原数値による。

注2)総数には年齢不詳を含む。

図24 年齢、男女別昼間・常住就業者



注)原数値による。

## 8 利用交通手段

\* 「鉄道・電車のみ」の利用は、48.0%

東京都の自宅外通勤者（15歳以上）・通学者の利用交通手段の総数は5,830,735人となり、利用交通手段が1種類の割合を見ると、「鉄道・電車のみ」の48.0%が最も高く、次いで「オートバイ又は自転車のみ」14.9%、「自家用車のみ」8.8%となっており、「徒歩のみ」は8.8%となっている。

地域別で見ると、区部では、「鉄道・電車のみ」の54.2%が最も高く、次いで「オートバイ又は自転車のみ」14.3%、「徒歩のみ」9.1%となっている。

市部では、「鉄道・電車のみ」の35.2%が最も高く、次いで「オートバイ又は自転車のみ」16.1%、「自家用車のみ」15.8%となっている。

郡・島部では、「自家用車のみ」の56.0%が最も高く、次いで「徒歩のみ」12.2%、「オートバイ又は自転車のみ」11.3%となっている。

(表29、図25～26、統計表第10表の1～2)

表29 地域別自宅外通勤者(15歳以上)・通学者(15歳以上)の利用者数及び割合

(人、%)

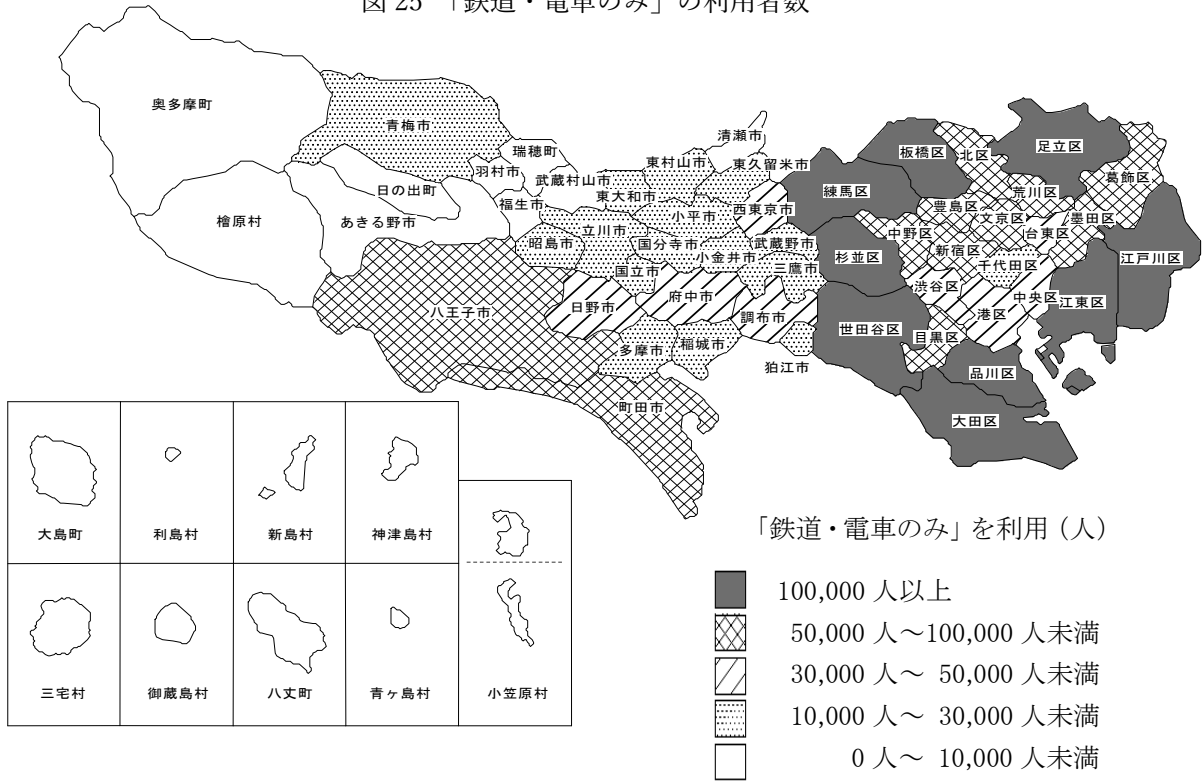
| 地域   | 総数               | 徒歩のみ           | 利用交通手段が1種類       |                   |                  |                  | 利用交通手段が2種類                 |                |                           | 利用交通手段が3種類以上   |   |
|------|------------------|----------------|------------------|-------------------|------------------|------------------|----------------------------|----------------|---------------------------|----------------|---|
|      |                  |                | 総数               | うち<br>鉄道・電車<br>のみ | うち<br>乗合バス<br>のみ | うち<br>自家用車<br>のみ | うち<br>オートバイ<br>又は自転車<br>のみ | 総数             | うち<br>鉄道・電車<br>及び<br>乗合バス |                | うち<br>鉄道・電車<br>及び<br>オートバイ<br>又は<br>自転車 |
| 東京都  | <b>5,830,735</b> | <b>493,788</b> | <b>4,228,954</b> | <b>2,691,476</b>  | <b>140,386</b>   | <b>494,273</b>   | <b>833,824</b>             | <b>805,496</b> | <b>371,508</b>            | <b>279,676</b> | <b>83,055</b>                           |
|      | (100.0)          | (8.8)          | (75.4)           | (48.0)            | (2.5)            | (8.8)            | (14.9)                     | (14.4)         | (6.6)                     | (5.0)          | (1.5)                                   |
| 区部   | 3,973,407        | 347,752        | 2,948,110        | 2,067,888         | 93,055           | 196,002          | 546,818                    | 471,088        | 204,195                   | 174,492        | 46,247                                  |
|      | (100.0)          | (9.1)          | (77.3)           | (54.2)            | (2.4)            | (5.1)            | (14.3)                     | (12.4)         | (5.4)                     | (4.6)          | (1.2)                                   |
| 市部   | 1,821,029        | 141,767        | 1,253,530        | 620,994           | 46,976           | 278,637          | 283,058                    | 331,285        | 166,572                   | 104,189        | 36,440                                  |
|      | (100.0)          | (8.0)          | (71.1)           | (35.2)            | (2.7)            | (15.8)           | (16.1)                     | (18.8)         | (9.4)                     | (5.9)          | (2.1)                                   |
| 郡・島部 | 36,299           | 4,269          | 27,314           | 2,594             | 355              | 19,634           | 3,948                      | 3,123          | 741                       | 995            | 368                                     |
|      | (100.0)          | (12.2)         | (77.9)           | (7.4)             | (1.0)            | (56.0)           | (11.3)                     | (8.9)          | (2.1)                     | (2.8)          | (1.0)                                   |

注1) 原数値による。

注2) 利用者総数は不詳を含む。

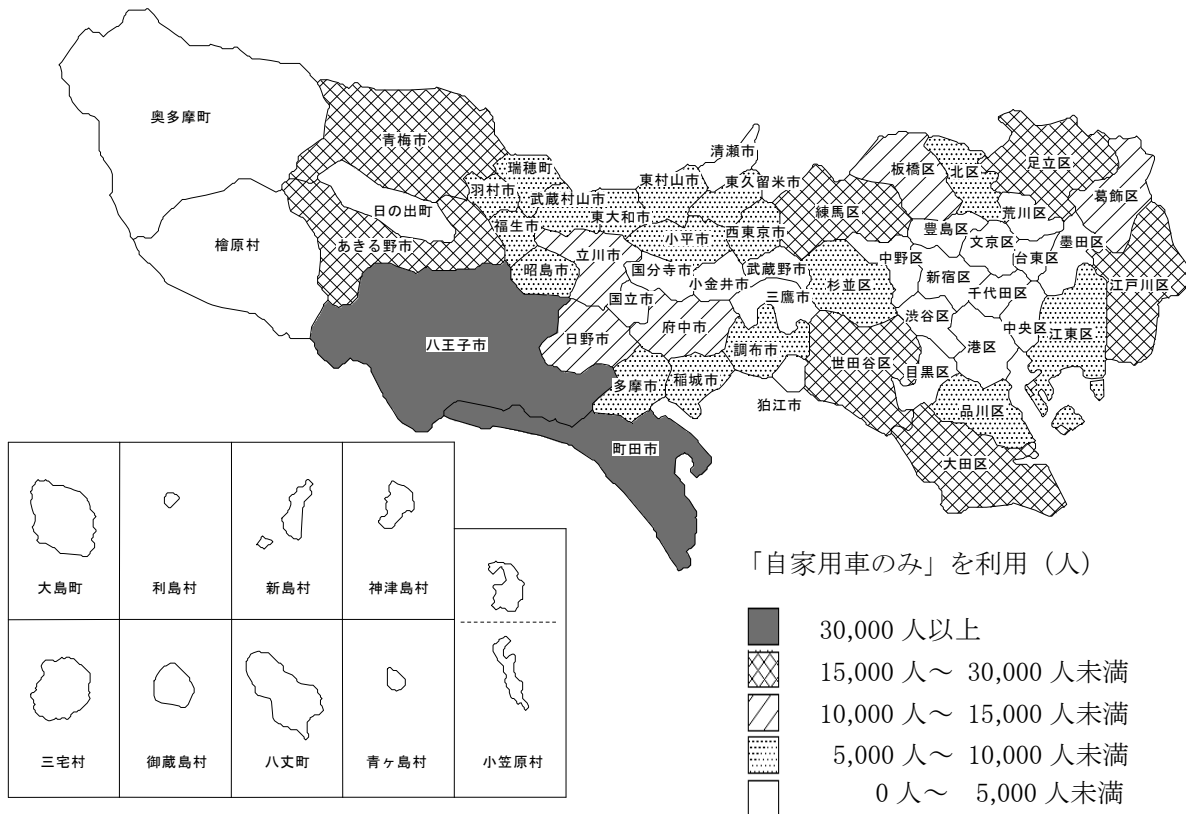
注3) 利用者数の割合は総数不詳を除く。

図 25 「鉄道・電車のみ」の利用者数



注)原数値による。

図 26 「自家用車のみ」の利用者数



注)原数値による。



## 9 人口重心

\* 常住（夜間）人口重心は杉並区、昼間人口重心は中野区となった

### (1) 常住（夜間）人口重心

令和2年10月1日現在の常住人口重心は北緯35°41'15"、東経139°38'31"となった。地図上では、杉並区松ノ木一丁目の松ノ木中学校付近にある。（図27）

図27 東京都の常住人口重心



「統計トピックス No.135 我が国の人口重心 —令和2年国勢調査結果から—」  
(総務省統計局) <https://www.stat.go.jp/data/kokusei/topics/topi135.html>  
※ 緯度と経度は、小数点以下1位を四捨五入した。

### (2) 昼間人口重心

令和2年10月1日現在の昼間人口重心は北緯35°40'53"、東経139°40'07"となった。地図上では、中野区南台四丁目の中野区立南台小学校付近にある。（図28）

図28 東京都の昼間人口重心



- 注1) 不詳補完値に基づいて、都が算出している。  
注2) 昼間人口重心についても、区市町村の人口が全てその区市町村の役所の位置にあると仮定して計算を行った。

人口重心とは、対象領域内（東京都内）の一人ひとりが同じ重さを持ち、対象領域内の部分地域（各区市町村）の人口が、部分地域の区市町村庁舎に在ると仮定した場合の対象領域内の平衡点をいう。各区市町村庁舎所在地の緯度及び経度は「世界測地系」を用いている。具体的な計算方法は、次のとおりである。

$$x = \frac{\sum w_i x_i \cos(y_i)}{\sum w_i \cos(y_i)} \quad y = \frac{\sum w_i y_i}{\sum w_i}$$

x, y : 人口重心の経度, 緯度  
x<sub>i</sub>, y<sub>i</sub> : 各区市町村庁舎所在地の緯度及び経度  
w<sub>i</sub> : 区市町村ごとの人口

**(参考) 不詳補完値の参照元について**

この「I 結果の概要」に掲載した不詳補完値については、令和4年12月時点で総務省統計局が公表した「令和2年国勢調査に関する不詳補完結果」(以下、令和2年参考表という)及び「平成27年国勢調査に関する不詳補完結果(遡及集計)」(以下、平成27年参考表という)を下記の表のとおり参照した。

| 頁       | 表番号                | 表題  | 総務省統計局公表資料<br>(従業地・通学地の不詳補完) |
|---------|--------------------|---|------------------------------|
| P10     | 表1                 | 地域別、昼間・常住人口、昼夜間人口比率   | 令和2年参考表及び平成27年参考表 第1-1表      |
| P10     | 表2, 表3, 表4         | 昼間・常住人口、昼夜間人口比率の多い区<br>昼間・常住人口、昼夜間人口比率の多い市<br>昼間・常住人口、昼夜間人口比率の多い町村(郡・島部)          | 令和2年参考表 第1-1表                |
| P11     | 図1                 | 昼間人口  | 令和2年参考表 第1-1表                |
| P12     | 表5                 | 就業者   | 令和2年参考表及び平成27年参考表 第1-2表      |
| P12~P13 | 表6~表11,<br>図3~図8   | 昼間就業者が多い区、常住就業者が多い区、<br>昼間就業者が多い市、常住就業者が多い市、<br>昼間就業者が多い町村(郡・島部)、常住就業者が多い町村(郡・島部) | 令和2年参考表及び平成27年参考表 第1-2表      |
| P14     | 表12                | 通学者   | 令和2年参考表及び平成27年参考表 第1-3表      |
| P14~P15 | 表13~表18,<br>図9~図14 | 昼間通学者が多い区、常住通学者が多い区、<br>昼間通学者が多い市、常住通学者が多い市、<br>昼間通学者が多い町村(郡・島部)、常住通学者が多い町村(郡・島部) | 令和2年参考表及び平成27年参考表 第1-3表      |
| P16     | 表19                | 東京都への流入人口   | 令和2年参考表及び平成27年参考表 第3表        |
| P16     | 図15, 図16           | 東京都への流入人口<br>道府県別流入人口割合   | 令和2年参考表 第3表                  |
| P17     | 表20                | 東京都からの流出口   | 令和2年参考表及び平成27年参考表 第2表        |
| P17     | 図17, 図18           | 東京都からの流出口<br>道府県別流出口割合  | 令和2年参考表 第2表                  |
| P18     | 表21, 表22           | 区部への流入人口<br>市町村から区部へ  | 令和2年参考表 第3表                  |
| P18     | 図19, 図20           | 区部への流入人口<br>市町村から区部への流入人口   | 令和2年参考表 第3表                  |
| P19     | 表23, 表24           | 区部からの流出口<br>区部から市町村へ  | 令和2年参考表 第2表                  |
| P19     | 図21, 図22           | 区部からの流出口<br>区部から市町村への流出口  | 令和2年参考表 第2表                  |
| P20     | 表25                | 東京都への移動状況   | 令和2年参考表 第1-1表~第1-3表          |
| P21     | 表26                | 産業別昼間・常住就業者   | 令和2年参考表 第1-2表                |
| P22     | 表27, 表28           | 年齢、男女別昼間・常住人口、昼夜間人口比率<br>年齢、男女別昼間・常住就業者、昼夜間就業者比率                                  | 令和2年参考表 第1-1表、第1-2表          |
| P26     | 図28                | 昼間人口重心  | 令和2年参考表及び平成27年参考表 第1-1表      |